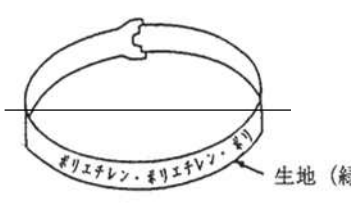
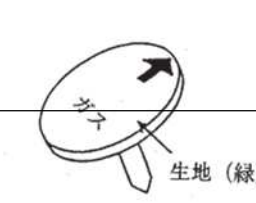
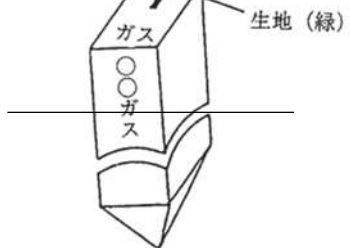


2020年4月改訂新旧表

『供給管・内管指針(設計編)』(JGA指-301-17) 新旧対照表(抜粋)

旧	新	改訂理由
<p>6.10 配管位置の標示及び識別 P152</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ポリエチレン管を配管する場合は、埋設位置を明確にするための措置*1を講ずる。 【遵守】</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(1) ポリエチレン管を配管する場合は、他工事等による損傷を防止するための措置*2を講ずる。【勧告】</p> <p>(2) 露出配管で、他設備の配管等と輻輳する場合**1には、ガス配管が識別できるよう配管に標示を行う。*3【勧告】</p> <p>(3) 敷地内埋設配管であって敷地内への引込み部や、建物引込み部あるいは配管の曲り、分岐等により管路の推定が困難となる場合には、埋設位置を明確にする措置を講ずる。*4 【推奨】</p> <p>(4) フレキ管を配管する場合にあっては、配管されている箇所等に注意ラベルを貼付してフレキ管の損傷防止*5のための注意を促す。【推奨】</p> </div> <p>[解説]</p> <p>*1 ポリエチレン管の配管時には、埋設後の維持管理のため埋設位置の推定を容易に行うことのできる措置を講ずる。このための措置としては、パイプロケータの使用に備え、配管に沿わせてロケーティングワイヤーを設置するのが一般的である。また、必要に応じて、標示リング、標示ピン、目印杭等**2を設置する。</p> <p style="text-align: center;">～ 略 ～</p> <p>[参考] P155</p> <p>**1 埋設配管であっても、他の配管と輻輳することにより誤認のおそれがある場合には、ガス管であることがわかるようにテープ等を管表面に巻き、明示することが望ましい。</p> <p>**2 各種標示例を参図6-56に示す。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>標示リング例</p> <p>(一般的には、ガスメーター立上り管に設置する。)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>標示ピン例</p> <p>(一般的には、管直上の地表面に設置する。)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>目印杭例</p> <p>(一般的には、管直上の地表面に設置する。)</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">参図6-56 各種標示例</p>	<p>6.10 配管位置の標示及び識別 P152</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ポリエチレン管を配管する場合は、埋設位置を明確にするための措置*1を講ずる。 【遵守】</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(1) ポリエチレン管を配管する場合は、他工事等による損傷を防止するための措置*2を講ずる。【勧告】</p> <p>(2) 露出配管で、他設備の配管等と輻輳する場合**1には、ガス配管が識別できるよう配管に標示を行う。*3【勧告】</p> <p>(3) 敷地内埋設配管であって敷地内への引込み部や、建物引込み部あるいは配管の曲り、分岐等により管路の推定が困難となる場合には、埋設位置を明確にする措置を講ずる。*4 【推奨】</p> <p>(4) フレキ管を配管する場合にあっては、配管されている箇所等に注意ラベルを貼付してフレキ管の損傷防止*5のための注意を促す。【推奨】</p> </div> <p>[解説]</p> <p>*1 ポリエチレン管の配管時には、埋設後の維持管理のため埋設位置の推定を容易に行うことのできる措置を講ずる。このための措置としては、パイプロケータの使用に備え、配管に沿わせてロケーティングワイヤーを設置するのが一般的である。</p> <p style="text-align: center;">～ 略 ～</p> <p>[参考] P155</p> <p>**1 埋設配管であっても、他の配管と輻輳することにより誤認のおそれがある場合には、ガス管であることがわかるようにテープ等を管表面に巻き、明示することが望ましい。</p>	<p>ポリエチレン管について、工法が定着し一般的に広く使用され十分認知されていることと、図面やロケーティングワイヤーにより埋設位置を確認できることから記載を削除。</p>